



ようこそ! 「はまなす」へ



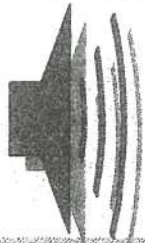
KHJ親の会・北海道「はまなす」

コロナの変異株が拡大し、行動制限がある中、会場を変更してKHJ北海道「はまなす」の4月例会を開催する事ができ、なんとか定期総会も終え2021年度の活動へ移行できました。役員も昨年と同じメンバーで頑張りますのでよろしくお願いします。今年度は規約を改正して、会員に団体会員を加える事になり、十勝管内のひきこもり家族会「クロユリの会」(2020年11月結成、別紙)が加入して下さいました。これからは個人・団体を問わずに連携をとりながら、ひきこもり当事者や家族が孤立せず、それぞれが自分らしく前に進めるように協力し合えたらと思っ、北海道「はまなす」の活動をしていきたいと考えています。

5月16日から北海道でも再度「緊急事態宣言」が出され、会場閉鎖が増え、北海道「はまなす」の5月例会は中止にしました。6月20日まで「宣言」は延期となりましたので、6月の例会も開催は未定です。印刷機の利用もままならないので、会報の発行も遅れています。

～北郷～

次回月例会のご案内



- ・日時：2021年6月26日(土)午後1時30分～(中止の可能性も)
- ・会場：札幌市ボランティア活動センター 研修室 A
- ・参加費：会員300円(1家族)・非会員500円
- ・若者が集う部屋「すなはま」：4階特別会議室(無料)



☆6月以降の例会開催日→7月24日【札幌市ボランティア活動センター】：8月28日【】
§「すなはま」の部屋 →7月24日【札幌市ボランティア活動センター】：8月28日【】

◆「はまなす」からのお知らせ

- ◎「「はまなす」無料相談会&おしゃべりタイム」 6月12日(土)は中止です
日時：毎月第2土曜日PM1:00～4:00 (コロナで会場閉鎖のため)
会場：札幌市ボランティア活動センター 研修室 A

◎KHJ本部主催の「オンラインファシリテーション」スキルアップ講座のご案内

ピアサポ研修でのファシリテーション技術のアップを目的に、7月2日(金)19時～22時、参加費無料でZOOMにて開催、申込締切は6月25日(金)でメールにて受付(maito:peer2020@khj-h.com)

◆札幌市委託事業「ひきこもり支援」居場所「よりどころ」の開催日及び会場

コロナ禍の中でオンライン開催もしていますので、レター・ポストのHPを確認してください。

- 親の会：6月14日(月)・28日(月) 13:30～15:30 「かでの2・7」1030会議室
7月12日(月)・26日(月) 13:30～15:30 「かでの2・7」1030会議室
- 当事者会：6月7日(月)・21日(月) 13:30～15:30 「かでの2・7」1030会議室
7月5日(月)・19日(月) 13:30～15:30 「かでの2・7」1030会議室

◆『北方ジャーナル』6月号の記事、ルポ「ひきこもり」69—横断的な取り組み不足の小樽市支援行政・昨年度は市と保健所のメンツ争い?連携を欠いた「居場所事業」に疑問—(別紙)

☞ <http://hokkaidou-hamanasu.com/>

引きこもり 支え合おう 十勝の家族会が活動開始



引きこもりの家族や支援者ら約30人が参加した4月の「寺子屋のつどい」

引きこもりの長期化と高齢化が全国的に問題になる中、十勝管内の引きこもりの家族らによる「クロユリの会」が活動を始めた。同会は「すぐに解決できる問題ではないが、外部とのつながりを持つことで家族の方も楽になってほしい」と話し、参加を呼びかけている。会は昨年秋、計15家族で発足。管内で長年引きこもりや不登校の支援をしてきた社会福祉士の田中信宏さん(75)が会長を務める。

禅林寺別院(帯広)が開く「寺子屋のつどい」の参加者が中心となった。つどいでは、不登校や引きこもりなど「生きづらさ」を抱えた人や家族、支援者が集まり、月に1回程度情報交換や勉強会をしてきた。そ

の中で「家族同士でつながる機会を増やそう」という機運が高まっていた。

発足後、新型コロナウイルス感染症拡大でしばらく活動が止まっていたが、「できることから動きだそう」と今年2月に役員会を開催。今月から会員同士の交流会や外部講師を招いた勉強会を始める。NPO法人化を目指しており、全国ひきこもりKHDJ家族会連合会北海道はまなす(札幌)と連携していく考えだ。

田中さんは「人知れず悩んでいる人が十勝にも大勢いる。まずは家族会の存在を知ってほしい」と話す。問い合わせは禅林寺別院の高松芳明副住職 ☎090・8635・9481へ。

(小坂真希)